

3/22

## アーニスと市役所本庁舎3階に移転

観光経済部、農業委員会事務局、高齢・介護グループの執務室移転

3月22日(火)、観光経済部と農業委員会事務局の執務室を、中央町の登別中央ショッピングセンター・アーニス2階に移転しました。

観光経済部は、これまで市役所本庁舎3階にあった商工労政グループと農林水産グループ、登別温泉町の登別観光会館内にあった観光振興グループに分かれていましたが、アーニス2階に集約。新しい執務室の広さは234平方メートルで、起業・創業に関する相談コーナーや手続き用カウンターなどを設けているほか、入り口には、市内の観光情報や雇用についてのパンフレットなどを多数設置しています。

また、観光経済部が執務していた市役所本庁舎3階には、これまで市役所第2庁舎で執務していた保健福祉部の高齢・介護グループが移転し、業務を行います。

電話番号は、商工労政グループ(☎011-2171)、農林水産グループ(☎011-2321)、農業委員会(☎011-9190)、高齢・介護グループ(☎011-5720)は変更がありませんが、観光振興グループは(☎011-5301)に変更となりました。



▲アーニスに移転した観光経済部と農業委員会



▲市役所本庁舎3階に移転した高齢・介護グループ

## 消防体制の強化

### 消防車の更新

市消防は、消防車の維持管理を行い、万全な消防体制を構築していますが、消防車の使用年数が進むと、不測の故障時に部品調達が困難な状況になることから、このたび、3月29日(火)に市消防署へ化学消防ポンプ自動車、30日(水)に警別支署へ小型動力ポンプ付消防自動車をそれぞれ更新配置しました。

化学消防ポンプ自動車は油脂や化学物質の火災の消火などに、小型動力ポンプ付消防自動車は初期消火などに活躍します。

市消防は、今回配置された2台の消防車と共に、市民の皆さんの安全安心を守ります。

3/29・30



▲無償貸与された電気自動車 e-NV200

## 災害時に電気自動車の活用を

### 電気自動車 e-NV200 車両貸与式

3月25日(金)、市役所正面玄関前で「電気自動車 e-NV200 車両貸与式」(日産自動車株式会社、市主催)を行いました。

同貸与式は、日産自動車株式会社が取り組む電気自動車普及を目指す事業に、西胆振の自治体で初めて登別市が採択され、電気自動車 e-NV200 を3年間無償貸与されることに伴い開催したものです。

市では、e-NV200 を公用車として使用し、市民や観光客に環境保全への取り組みをPRするほか、災害発生時には、搭載されている蓄電池を非常用電源として使用するなど、活用を行う予定です。

3/25



▲更新配置した化学消防ポンプ自動車(左)と小型動力ポンプ付消防自動車(右)